



ナス編



病害虫注意報 2024年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

アザミウマ・ハスモンヨトウの発生に注意しましょう！

発見が遅れ老令幼虫になってしまうと、薬剤が効きづらくなります。発生初期の防除に努めましょう！



アザミウマ類

被害 ▶葉の白色斑点、脱色斑を引き起こす
 ▶水なす（品種）では果実の果頂部に脱色斑を引き起こす
 ▶トマト黄化えそウイルス(TSWV)を媒介する

対策 ▶粘着板を利用する
 ▶マルチを敷く
 ▶圃場周辺の除草を行う



ハスモンヨトウ

多発条件 ▶20～30℃、比較的乾燥した状況
 ▶隣接圃場など外部からの侵入
 ▶露地：8～10月 施設：周年発生

被害 ▶果実表面や内部を幼虫が加害する
 ▶卵塊から孵化後、葉裏の若い幼虫が集団で食害する

対策 ▶圃場内、周辺の雑草を除去する
 ▶施設では4mm以下のネットを使用する

今月のおすすめローテーション

※野菜類登録

時期	RACコード	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数		
							ミツバチ	マルハナ	スルスキー
9月①	6	アザミウマ類・ハスモンヨトウ ハダニ類・ハモグリバエ類 オオタバコガ・コナジラミ類 チャノコリダニ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日		7日
	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類・コナジラミ類 チャノコリダニ 等	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日	30日	30日
9月②	M07	うどんこ病・すすかび病 灰色かび病 等	予 ベルクートフロアブル	2,000倍	前日	3回	0日		0日
	28	ハスモンヨトウ・コナジラミ類 アザミウマ類 等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍 (コナジラミ類・アザミウマ類 2,500倍)	前日	3回	14日	加14日	1日
9月③	6	アザミウマ類・コナジラミ類 ハダニ類	アグリメック	500～1,000倍	前日	3回	14日	7日	7日
	-	コナジラミ類・アブラムシ類 ハダニ類・うどんこ病	フーモン※	1,000倍	前日	-	0日		1日
9月④	7	うどんこ病・灰色かび病 すすかび病・菌核病 等	予 アフェットフロアブル	2,000倍	前日	3回	0日	1日	0日
	4A	アブラムシ類・アザミウマ類 コナジラミ類・カムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍 (コナジラミ類2,000～3,000 倍,アブラムシ類3,000倍)	前日	2回	14日	14日 (加22日)	0日

フルボデイ

腐植酸(フルボ酸・フミン酸)→土壌の団粒化
海藻抽出成分配合→根の伸長促進



定植ストレスを軽減・活着促進！

果菜類使用例 200ml/株 灌注処理 定植時



アルガミックス

海藻抽出成分(アルギン酸・ベタイン)が
作物の乾燥・塩ストレスを軽減します！

- 低分子多糖類が環境ストレス耐性を高める
- 即効性のエネルギー源としてグルコース・フルクトースを配合

果菜類使用例 500倍 葉面散布 生育期

